


<h1 style="text-align: center;">唐津城</h1> <p style="text-align: center;">～舞鶴城とも呼ばれる～</p>	分野	歴史
	地域	唐津
<p>初代唐津藩主となった寺沢志摩守広高は1602年(慶長7)から1608年までの7年をかけて、満島山を本丸として唐津城を造った。築城の際には名護屋城の資材を利用したと言われている。</p> <p>この城を中心に東に虹の松原、西に西ノ松原が、ちょうど鶴が羽を広げたように湾曲を描くので、舞鶴城とも呼ばれている。1877年(明治10年)から本丸の一部が舞鶴公園として一般に公開され、1966年(昭和41年)には慶長様式の五層の天守閣が完成した。以来、唐津湾を眼下にそびえる現在の唐津城は唐津市のランドマークとなっている。</p> <p>唐津城入り口から始まる231段の石段を登ると天守閣入口となる。この天守閣は5階建てで、高さは海拔70メートル。中は歴史資料や唐津焼などが展示されている。最上階の展望台からは、海から山へ東西南北に広がる唐津の素晴らしい眺望が楽しめる。</p>	◎地図・写真・統計資料など	 <p style="text-align: center;">唐津城 (唐津新聞社より)</p>
<p>◎エピソード・伝承・うんちく など</p> <p>唐津市は、「観光・唐津」のシンボルである唐津城の石垣に緩みなどが生じ、危険箇所が見られることから、「唐津城石垣最高整備」として平成20年度から9年間かけて石垣の大修復にとりかかった。現在行われている石垣解体調査では様々な歴史的遺産も発見されている。修復後、より安全になった唐津城址の文化的価値がさらに評価されることが期待されている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 唐津城址—1602年～ 唐津城天守閣—1966年に新しく建てられた <p style="text-align: center;">(※天守台があり、天守閣はなかったが、シンボルとして建設された)</p>	◎引用・参考文献(出典)	<p style="text-align: center;">◎もっと詳しく知りたい方は</p> <p>唐津市近代図書館へ お問い合わせください。</p> <p>■電話：0955-72-3467</p> <p>■ホームページ： http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html</p>